

# HIRATSUKA KYOUKAIHOU

No.285

平塚協会報

発行所：公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会 平塚支部  
発行責任者：高橋 茂雄

## 支部長就任のご挨拶

株式会社 NITTAN 鈴木 隆司



この度、労務安全衛生協会平塚支部長を仰せつかりました株式会社NITTAN 鈴木と申します。

本来であれば私のような営業や間接部門を経験をして来た者より、製造や品質などのより現場に近い直接安全の重要性を肌で感じ、経験を積んできた人材が担うべき立場の役職ではあるかと思いますが、現在社内での安全環境委員会の総括責任者も担っていることから、各現場や事務所におけるパトロールや診断を通じて、また違う視点からの安全に対する見方やアドバイスが出来るのではないかと考えております。

いかなる労働災害も発生件数ゼロが望ましいのは当然ですが、前年比半減の目標に対しても中々到達出来ていない厳しい現状が御座います。

「これくらいなら良いだろう」「面倒だから」というルールを無視した心に潜む甘さで発生する事例も非常に多いと思います。

一人ひとりが今一度「決められた規則をしっかりと守る」という基本・原点を忘れずに安全安心を信条に業務に当たりたいものです。

朝、仕事場に向かった人が、何事もなく仕事を終えて家族の元に帰れる…とても重要な事ですね。今年もまた暑い季節がやってきます、熱中症対策や健康管理(無理はしない)には十分に気をつけて行きましょう。

支部長と言う重責を賜り何かと至らぬ点多くあるかと思いますが、支部会員の方々のご支援を頂きながら推進して参ります。

何卒労務安全衛生協会の活動に対する変わらぬご理解を賜り、今後ともご協力のほど宜しくお願い致します。

## 支部長退任にあたって

日産車体株式会社 立川 浩二



本年度の定時総会をもちまして、支部長を退任いたしました日産車体株式会社の立川でございます。右も

左も分からないまま、平塚支部長という大役をスタートし、常に皆さまの手厚いサポートを頂きながらなんとか任期を終えることができました。正直ホットしている気持ちが8割、はたして会員皆さまのお役に少しでも立てたのだろうか?という不安な気持ちが2割というのが今の心境です。

いずれにしましても平塚支部会員の皆さま、事務局の皆さまの暖かいご支援、ご協力により一つ一つ対応することが出来たこと、心より感謝いたします。本当にありがとうございました。

私は、事業場の「安全環境」責任者として日々安全衛生

活動を進めております。労働災害の防止に特効薬は無く、とにかく皆で実行すると決めたこと、守ると決めたことを徹底的にこだわって、コミュニケーションを取りながら実行し続けることが重要だと言い続けて、安全活動を進めております。

AI技術がものすごいスピードで進化し、コミュニケーションが薄くなりがちな時代ではございますが、この平塚支部の活動でご支援、ご指導をいただいた皆さまとの人と人とのつながりを大切にして、引き続きコミュニケーションを取りながら支部活動を盛り上げていきたいと考えております。

最後になりますが会員皆さまのご健康と安全を祈念いたしまして支部長退任の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

## 2026年度定時総会開催される

神奈川労務安全衛生協会平塚支部の2026年度定時総会は、4月17日(金)15時より、平塚プレジール「若松の間」において開催されました。

当日は、平塚市 落合市長ならびに小嶋産業振興課長、平塚労働基準監督署 後藤署長ならびに檀浦監督課長、神奈川労務安全衛生協会本部 古屋専務理事を来賓としてお迎えしました。開催に先立ち、司会の日産車体(株) 小石川氏より総会成立宣言があり、出席42社、委任状234社(計276社)、会員数351社の過半数に達していることから、総会の成立が確認されました。

続いて、支部長 日産車体(株) 立川氏の挨拶、落合市長のご挨拶の後、議長には協会規則により支部長が就任し、総会書記2名を選出のうえ、各議案の審議が行われました。

### ■第1号議案

「2025年度事業報告の承認を求める件」

副支部長および事務局長より事業報告・支部活動報告が行われ、各部長からは部会活動実施報告がありました。

### ■第2号議案

「2025年度収支決算報告の承認を求める件」

事務局長より決算内容の説明があり、監査結果についても相違ない旨の報告がなされました。第1号議案および第2号議案は一括審議され、満場一致で承認されました。

### ■第3号議案

「2026年度事業計画審議の件」

副支部長より事業計画(案)および事業概要の説明がなされ、事務局長より補足説明が行われました。

### ■第4号議案

「2026年度収支予算審議の件」

事務局長より予算内容の説明がありました。第3号議案および第4号議案は一括審議され、満場一致で承認されました。

### ■第5号議案

「2026・2027年度支部役員改選の承認を求める件」

事務局長より支部常任理事をはじめとする役員の内免について説明があり、満場一致で承認されました。総会の締めくくりとして、来賓より後藤監督署長および古屋専務理事からご祝辞を頂戴し、最後に横浜ゴム(株) 五十嵐副支部長代行より閉会の挨拶が述べられ、定時総会は滞りなく終了しました。

(株)KELK 川田 記



## 「エイジフレンドリー対策」

三菱ケミカル株式会社関東事業所人事グループ(平塚)保健師 宇都宮 千春

ご安全に。高年齢従業員が増えている中、高年齢従業員の体力状況の把握や身体機能の維持向上に取り組むことが求められていることは皆さんもご存じかと思います(エイジフレンドリー対策)。安全対策とともにエイジフレンドリー対応について弊社での取り組みをご紹介します。

弊社では、“三菱ケミカルグループ体操”と“安全安心体力テスト®”の2本柱で「人的要因に着目した転倒労災防止対策」に取り組んでいます。

三菱ケミカルグループ体操とは、姿勢および身体機能の改善を目的に開発したオリジナル体操で、ストレッチ運動、下肢の筋力を高める運動(レジスタンス運動)、関節の協調

性を高める運動で構成されています。

そして、安全安心体力テストは、運動能力の客観的評価と三菱ケミカルグループ体操の強化項目を従業員個人に自覚してもらうことを目的として行っています。

色々な意見や課題等もあり、偶にめげることありますが、この取り組みは、厚生労働省が主催する2024年度第3回「SAFEアワード」において、安全な職場づくり部門で最高ランクの「ゴールド賞」を受賞することができました。

私たちはこれを励みに、引き続き従業員全員が安全・安心して仕事ができるように、エイジフレンドリー対策として取り組んでいきたいと思っています。

令和8年度 年間標語

危険の芽 摘んで安全 咲く笑顔

## 職員ご挨拶

(令和8年4月1日付け人事異動)



平塚労働基準監督署 署長 後藤 忠行 (留任)

引き続きよろしくお願いたします。  
さて、物価の急激な上昇に伴い、実質賃金は3年連続して低下しており、政府全体で、「賃金引上げ」に取り組んでいるところです。各種助成金のほか、税制優遇措置、相談窓口なども設けていますので、積極的なご利用をお願いします。



平塚労働基準監督署 監督課長 檀浦 雄也 (新任)

4月1日付けで北海道労働局から赴任してまいりました檀浦と申します。  
労働基準監督署では、日常的な労務・安全衛生管理状況を確認するため、あえて、予告なく臨検監督を行っています。業務ご多忙のおり大変恐縮ですが、御理解・御協力をお願いいたします。



平塚労働基準監督署 安全衛生課長 高松 崇 (留任)

第14次防において、当署では、令和9年に年間の死傷災害を483名以下にするべく取り組んでいるところです。このため、令和7年は494名以下とすることを目標としていましたが、530名の結果となり、達成には至りませんでした。今後も、労働災害に遭われる方が1名でも少なくなるよう努めてまいりますので、ご協力いただけますようお願いします。



平塚労働基準監督署 労災課長 鈴木 淳嗣 (留任)

常日頃から、資料のご提供等、労災保険に関する調査や諸手続きにご協力いただきありがとうございます。  
なお、次ページのとおり、今年度から、資本金一億円以上の企業等には、年度更新のための申告書の送付が行われなくなります。ご注意ください。今後ともよろしくお願いたします。

## 平塚労働基準監督署 業務案内

## 監督課 TEL:0463-43-8615

就業規則・36協定等の労働基準法に基づく届出、賃金・解雇・パワハラ等の労働相談(総合労働相談コーナー)  
※事業場からの労働相談も受け付けています。

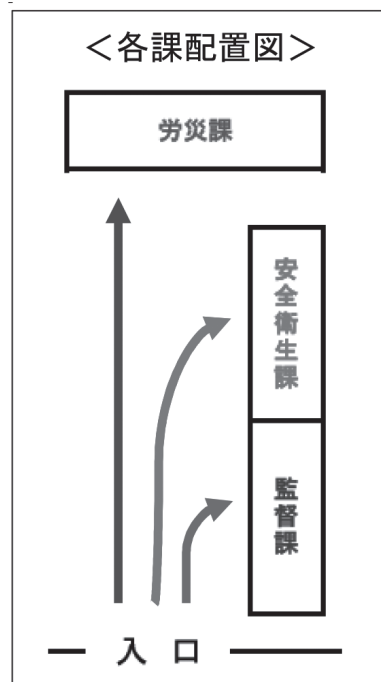
## 安全衛生課 TEL:0463-43-8618

建設工事計画届、機械等設置届、労働安全衛生法上の免許  
他資格関係、同法上の報告及び相談

## 労災課 TEL:0463-43-8616

怪我をされた方などからの労災保険の各種請求書の受付・相談、労働保険の新規加入、年度更新手続き

## &lt;各課配置図&gt;



■労働災害発生状況 ※新型コロナウイルス感染症のり患によるものを除外 (令和8年4月末日時点) 暫定値

		製造業	建設業	交通運輸事業	道路貨物運送	陸上貨物	工業的業種その他	小売業	社会福祉施設	飲食店	第三次産業その他	計
平塚労働基準監督署	令和7年 うち死亡災害	97 1	42 1	18 0	56 1	18 0	5 0	77 0	60 0	31 0	126 1	530 4
	令和6年 うち死亡災害	99 0	59 0	11 0	62 2	12 0	5 0	68 1	87 0	24 0	130 1	557 4
神奈川県労働局	令和7年 うち死亡災害	984 5	679 14	310 0	812 5	245 0	136 6	1,078 2	1,060 0	522 0	2,092 11	7,918 43
	令和6年 うち死亡災害	1,042 6	729 12	296 0	832 6	320 0	126 1	1,115 2	1,146 0	449 0	2,176 8	8,231 35

# 6月30日に安全衛生総点検をしましょう!!

～「630(ろうさいぜろ)運動」への御協力をお願いします～



平塚労働基準監督署

あなたの安全(行動)ありがとう

ろうさいぜろ

## 630運動

への御協力をお願いします!

6月30日は、全国安全週間準備期間の最終日です。7月1日からの本週間に備え、職場の安全衛生総点検を実施しましょう。

また、上半期の取組内容を見直し、下半期の安全衛生活動のさらなる活発化につなげましょう。

あわせて、毎月30日には安全衛生月例点検を実施しましょう。

安全は当たり前ではありません。他人の安全行動には感謝の気持ちを伝えましょう。

### 第14次労働災害防止計画(平塚計画)

厚生労働省では、5年ごとに労働災害防止計画をたて、災害件数の減少に取り組んでいます。

これを受け、平塚労働基準監督署では、管轄内における死亡労働災害を発生させないとともに、休業4日以上の死傷災害について、令和5年からの5年間で5パーセント減少させ、令和9年には年間483人以下とすることを目標としています。

<目標達成に向けた各年の指標>



※令和8年は3月末現在

目標達成のためには、事業者が労働者の協力を得て、一体的に取り組むことが重要であり、次の内容を中心に取り組んでいます。

- 自発的に安全衛生対策に取り組むための意識啓発
- 労働者の作業行動に起因する労働災害防止対策の推進
- 高齢労働者の労働災害防止対策の推進
- 多様な働き方への対応や外国人労働者等の労働災害防止対策の推進
- 業種別の労働災害防止対策の推進
- 労働者の健康確保対策の推進
- 化学物質等による健康障害防止対策の推進

<アンケートへの御協力をお願い>

第14次労働災害防止計画の目標達成のため、神奈川県労働局において、各事業場の安全衛生取組状況に関するアンケートを実施しています。本アンケートの内容は、労働行政推進のために使用し、それ以外の用途には使用しないことを申し添えます。

ご協力いただきますようお願いいたします。

回答用アドレス <https://jsite.mhlw.go.jp/form/pub/roudou14/dai14jibou>

※ 令和8年度用です。

問合せ: 平塚労働基準監督署安全衛生課 (TEL0463-43-8618)



回答用QRコード

## 労働保険年度更新(6/1～7/10)

6月1日から7月10日までは、労働保険の年度更新の時期となります。7月に入ると窓口が混雑するので、早めの申告をお願いします。

資本金が一億円以上の企業等については、電子申請による申告が義務付けられているため、今年度から申告書が送付されません(緑色の封筒が届きません)のでご注意ください。その他の事業場につきましても、混雑緩和のため、電子申請への御協力をお願いします。



電子申請による年度更新の方法について



## 『労務部会長就任にあたり』

日産車体マニファクチュアリング株式会社 工務部 近藤 治光

本年度、労務部会部会長を仰せつかりました、日産車体マニファクチュアリングの近藤と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

私自身、4年振りに2期目の部会長を務めさせていただくこととなりました。前回の任期はコロナ禍の最中であり、制約の中で十分な活動とはなりませんでしたが、今期はその挽回を期して、全力で取り組んでまいり所存です。

今年度の主な活動としては、10月に「各種届出マニュアル講習会」を予定しております。労務コンサルタントを講師に迎え、労務・安全衛生・労災保険等の主要な諸手続き

について、実務に即した手順を分かりやすくご説明いたします。また2月には、例年多くの関心をいただく「労働問題講演会」を開催いたします。労務専門の弁護士より、人事労務担当者が日常遭遇し得るトラブルの最新事例や、具体的な対応策を解説していただきます。

昨今、会員事業所の減少に伴う各講習会等の参加者不足が課題となっておりますが、皆様のご協力を仰ぎながら、実りある活動を通じて労務安全衛生協会平塚支部の活性化に貢献して参りたいと考えておりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。 以上



## 『安全部会長就任にあたり』

高周波熱錬株式会社湘南事業所 小林 厚

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。令和8年4月より平塚支部安全部会 会長を担当いたします高周波熱錬株式会社湘南事業所的小林と申します。柳田部会長の跡を継ぐ大役を仰せつかりました。微力ではございますが、関係者の皆様ご指導ならびご理解とご協力をいただきながら安全部会発展のために尽力してまいりますので、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

さて、令和8年度につきましては、例年の『全国安全週間平塚地区促進大会』、『安全部会講習』、『工場巡回訪問』にて良いテーマを選出し、皆様の安全意識向上の補助に繋

がれればと考えています。また、『心の健康づくり』、『高齢者の労働災害防止』や『熱中症防止』にも取り組んで行く所存です。各々の項目につきまして皆様からの意見や情報を収集・共有し有効な内容として取り纏めができればとも考えています。

尚、随時平塚労働基準監督署様からの情報、助言を頂き、部会の活動へ生かして行きたいと思っております。

最後になりますが、平塚支部ならびに会員、事業場の皆様方の益々のご発展とご健勝を祈念いたしまして安全部会長就任のご挨拶とさせていただきます。



## 『衛生部会長就任にあたり』

田中貴金属工業株式会社 平塚工場 上田 浩司

皆様、はじめまして。

本年度より衛生部会長を務めさせていただき、田中貴金属工業株式会社 平塚工場の上田浩司と申します。

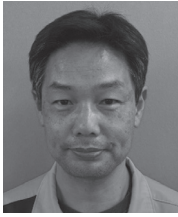
私自身、2021年10月より衛生部会に参画させていただいておりますが、それ以前は製造現場一筋で、衛生分野についてはほとんど関わる機会がございませんでした。

総務系の職種へ異動してからの約5年間、本部会での活動を通じて、職場における衛生の重要性や実務的な取組について多くを学ばせていただきました。今後2年間、部会長として事務局の皆様や部会メンバーの皆様と連携し、会員企業の皆様にとって有益な情報発信に努めてまいりたい

と考えております。

毎年9月および12月に開催しております衛生部会主催の講演会は、衛生業務に携わる皆様にとって大変有意義な情報共有の場となっております。本年度以降も充実した内容をお届けできるよう部会一同で企画してまいりますので、ぜひ9月11日(金)および12月11日(金)のご予定を確保いただけましたら幸いです。

また、本年4月1日施行の「高齢者の労働災害防止のための指針」など、高齢労働者の安全と健康確保がこれまで以上に重視されている状況を踏まえ、衛生の観点からも労働災害防止に取り組んでまいりたいと考えております。



## 『広報部会長就任にあたり』

株式会社 KMCT 高橋 茂雄

2026年度より広報部会長に就任致しました高橋です。私は秦野市にある株式会社KMCTという事業所に勤務しています。広報部会は、10事業所10名の部員で構成されており、平塚協会報の発行を主な活動として監督署や多くの皆様のご協力のもと、企画に取り組んでいます。平塚支部協会報は、一月、五月、七月、十月と年四回発行しており、各号とも発行時期に併せたイベント等を掲載します。

一月号は正月らしく華やかに、表紙をカラーとしており、年始にあたり支部長と労働基準監督署長のご挨拶を定番として掲載しています。五月号は、年度スタートとして人事

異動の時期でもあり、支部役員、監督署の人事異動の紹介と共に定時総会と労働基準実施項目を掲載。

七月号は、全国安全大会関連をメイン記事として、熱中症予防関連の広報に努めており十月号は全国労働衛生週間関連として平塚地区促進大会開催記事がメイン。支部産業保健委員会による「コラム」欄と常任理事並びに監査役員担当の「雑感」欄なども掲載。広報部員も毎回号、支部主催の各種講習会の取材や編集後記などの執筆を担当して、広報活動を精力的に展開します。「平塚協会報」のご愛読を宜しくお願い致します。



## 雑感

## 『“安全”について考える』

株式会社 NITTAN 高橋 薫忠

“安全”に携わるものとして、寄稿の機会を頂いたのを機に“安全”について考えてみました。ここ数年、社内での災害が増加傾向にあります。職場の“安全”は、最優先されるべきことです。が、働く方は品質や納期に追われがちで“安全”の優先度が下がっているように感じます。定量的に表現できない部分で要因として何があるのか、気になっていることを書き出してみ、特に感じている2つを以下に記述します。

1)安全活動が形式化し、いわゆるマンネリ化が進んでいると感じる場面があります。定例の安全ミーティングや掲示物も「見慣れたもの」として受け流され、本来の注意喚起や危険予知の機能が弱まっているのではないのでしょうか。その結果、災害は思うように減少せず、特に経験年数の短い作業者が被災するケースが目立っているように感じます。作業手順の理解不足や、周囲に気兼ねして分からないことを質問できない、しない職場環境が背景にあるようです。

2)健康面が影響しているケースも見られました。“安全”意識が低いからか、不規則な生活や睡眠不足、食生活の乱

れといった不摂生による体調不良の方の被災も増えているように思います。体調不良は判断力や集中力の低下を招き、機械操作や作業におけるミスを引き起こし、思わぬ災害につながっているように感じます。気になったことから何ができるのか、有効か考えてみました。

“安全”は個人の注意だけに任せるのではなく、原点に帰って職場全体で支え合う意識の醸成が不可欠です。今後は、経験の浅い方への丁寧な教育と継続的なフォローを充実させるとともに、職場での活動を実のあるものにするため職長教育を充実させ、日常の声掛けや小さな変化に気付く職場づくりを進めたいと思います。

また一人ひとりに“安全”を意識していただき、自分の体調を正しく把握し、異変を感じた場合には遠慮や我慢をせず申し出ることができる職場環境をつくり、働く方の声に真摯に耳を傾けられるような人を育成したいと思います。

最後に、欲張らず形式だけで終わらない実効性のある“安全”活動の働きかけを地道に継続し、災害ゼロを目指していきたいと思います。

## 編集後記

5月になると、街のあちこちで母の日にまつわる言葉や贈り物を見かけるようになります。この季節になると、普段はなかなか口口にできない感謝の気持ちを思い返すきっかけをもらえるように感じます。特別なことをしているわけではありませんが、離れて暮らす家族の声を聞くだけで、どこか心がふっと軽くなるものです。

新年度、慣れ親しんだ環境を離れた方もいるのではないのでしょうか。少し寂しい気分の時はなおさら、改めて、人から向けられる小さな優しさは、想像以上に大きな力を持っているのだと実感します。移り変わる生活の中で、誰かに気にかけてもらえることが、思いのほか励みになる場面は多いものです。

こうした「ささいな思いやり」は、職場でも同じように大切なのだと思います。ほんのひと言の声かけや、ちょっとした気遣いが誰かの安心感につながり、働きやすい空気を自然と作ってくることがあります。働きやすい空気だと、おのずと“頑張るぞ”という気持ちも高まり、生産性も向上します。自分では意識していなくても、受け取る側にとっては十分に支えになる場合もあります。

今年の母の日は、日頃の感謝を伝える良い機会として、いつもより少し丁寧に言葉を選び、周囲の人の様子に目を向けてみたいと思います。そして、自分自身も誰かの心を軽くできる存在でありたいと感じています。

気温差が大きく体調を崩しやすい時期でもありますので、どうか皆さまも無理をせず、健やかに過ごしてください。

スタンレー電気株式会社 秦野製作所 坂本 綾 記